



grass valley

T2™ 4K Series

DIGITAL RECORDER/PLAYER

リリースノート

Software Version 3.4.1.2017 (2021年9月)

www.grassvalley.com

使用上の注意事項

PC モニターの接続について

PC モニターを本機に接続する場合は、本機の電源がオフの状態で行ってください。電源が入っている状態でディスプレイの接続、もしくは取り外しを行うと本機が再起動するおそれがあります。

USB 機器の接続について

本機の録画、もしくは再生中に USB 機器を接続したり、取り外したりしないでください。録画、もしくは再生中の映像・音声途切れるおそれがあります。

外部ストレージ機器へのエクスポートについて

本機に USB ハードディスクなどを接続してファイルエクスポートする際は、接続するストレージが NTFS でフォーマットされていることをご確認ください。FAT32 でフォーマットされている場合、4GB 以上のファイルをエクスポートすることはできません（警告メッセージが表示されます）。

この場合は、他の PC へ接続して NTFS でフォーマットするか、ファイルシステムを NTFS へ変換してください。また、HPFS、Linux 等でフォーマットされたディスクは使用できません。

ウイルスソフトウェアのインストールについて

本機にアンチウイルスソフトウェアをインストールしないでください。アンチウイルスソフトウェアをインストールするとディスクアクセスなどのパフォーマンスが下がるため、録画・再生が停止、もしくはコマ落ちが発生するおそれがあります。また、本機に USB メモリやハードディスクを接続する場合は、PC を使用してあらかじめそれらがウイルスに感染していないことを確認してから本機に接続してください。

機能追加

- 入力した外部同期信号の水平・垂直同期タイミングの調整をサポート。
- 録画・再生チャンネルの設定画面でアサインしたリモート端子名の表示機能を追加。
- インターレースクリップの再生時、2 番目のフィールドを表示していることを示す*マークを表示するように改善。
- インターレースクリップをジョグ再生する際、フィールド単位で再生するように変更。

更新履歴

以下の不具合を修正・改善しました。

- アルファクリップを P2 チャンネルに 2 回ロードすると、キー/フィル再生が動作しない。
- T2 4K Plus シリーズでモニター出力設定が保存できない。
- ASIO オーディオデバイスを使用した長時間再生を行うと音声が出力されなくなる (SFDC00771187)
- T2 を再起動すると R1 がライブモードにリセットされる (SFDC00782661)
- インポートした H.264 クリップが再生できない (SFDC00771417)
- フレームレート設定を変更すると I/O モードで 0 In / 1 out を選択しても録画チャンネルが使用できてしまう (T2 4K Plus シリーズのみ)

APPENDIX

複数チャンネル録画で使用可能な機能

複数チャンネル録画を使用する際、下表の通り、使用可能な機能は録画チャンネル毎に異なります。

| 機能 | 3 in 0 out | | |
|------------------------|---|----|----|
| | 2 in 1 out | | R3 |
| | R1 | R2 | |
| 録画フォーマット | Grass Valley HQX AVI もしくは MXF *他のフォーマットは使用できません | | |
| VTR モード | ○ | — | — |
| スケジュール録画 | ○ | — | — |
| E to E | ○ | — | — |
| 録画中クリップの再生チャンネルへの自動ロード | ○ | — | |
| サブクリップの再生チャンネルへの自動ロード | ○ | — | — |

AMP チャンネルのアサイン

複数チャンネル録画では各チャンネルで AMP / BVW コマンドが使用可能です。AMP チャンネルのアサインは下表の通りになります。

| AMP チャンネル | T2 録画/再生チャンネル |
|-----------|---------------|
| vtr_r1 | R1 |
| vtr_r2 | R2 |
| vtr_r3 | R3 |
| vtr_p1 | P1 |
| vtr_p2 | P2 |
| vtr_p3 | P3 |

ビデオモニター出力 (HD / SD モード)

ビデオモニターに使用できる SDI 端子は T2 モデル、I/O モードによって異なります。

- T2 4K シリーズ: 任意のチャンネルをビデオモニター出力にアサインできます。
- T2 4K Plus シリーズ: 下表の通りアサインできます。

2 in 1 out モード:

| SDI 端子 | タイプ | チャンネル | アサイン可能なチャンネル |
|--------|----------------|-------|--------------|
| SDI1 | Recorder | R1 | - |
| SDI2 | Recorder | R2 | - |
| SDI3 | Monitor Output | - | R1, P1 |
| SDI4 | Monitor Output | - | R1, P1 |
| SDI5 | Player | P1 | - |
| SDI6 | Monitor Output | - | R1, R2, P1 |
| SDI7 | Reserved | - | - |
| SDI8 | Reserved | - | - |

3 in 0 out モード:

| SDI 端子 | タイプ | チャンネル | アサイン可能なチャンネル |
|--------|----------------|-------|--------------|
| SDI1 | Recorder | R1 | - |
| SDI2 | Recorder | R2 | - |
| SDI3 | Recorder | R3 | - |
| SDI4 | Reserved | - | - |
| SDI5 | Monitor Output | - | R1 |
| SDI6 | Monitor Output | - | R1 or R2 |
| SDI7 | Monitor Output | - | R1 or R3 |
| SDI8 | Reserved | - | - |